

佐中だより



『人間を大事に ~自他ともに大切にすることができる~』 2021. 10. 27 (水) No. 30 文責: 宮川

カツオマイスター6名修了証書授与



10月15日(金)佐賀中学校の3年生6名がこのほど、かつおふれあいセンター黒潮一番館で、保護者らを前にカツオのわら焼きたたきを実演し、町教委から「カツオマイスター」に認定されました。実技発表の場では、いつも通り上手くできるかという不安やたくさんのギャラリーを前にした不安で落ち着かない様子でしたが、保護者や先生方に見守られながら、今までで

一番上出来な実技を披露してくれました。また来年度も3年生を対象に事業は継続される予定だそうです。

賞歩大会におけるグループの旗づくり

10月20日(水)4校時において、賞歩大会における旗づくりが行われました。チーム名やスローガンにこだわり、悩んでいるチームもあれば、旗づくりのレイアウトにこだわりを見せるチームもありました。今回の賞歩大会より小学生が参加するということで、生徒は今まで以上に旗づくりについて考えていました。しかし、最後はそれぞれのグループが特徴ある旗を仕上げることができていました。各グループの旗づくりお疲れさまでした。



佐賀小中全校賞歩大会

10月24日(日)第6回賞歩大会(2次避難所への避難訓練)を実施しました。今回の賞歩大会より、佐賀小中学校で合同の大会となりました。実施する前は、小学校低学年が荒神山のきつい坂を上るのは、難しいのではと思っていました。しかし、そんな心配は杞憂となり、小学生も元気いっぱいでした。各チェックポイントではクイズを渡してもらい、小学生とともに一生懸命考える姿が見られました。また、午後からは伊与喜小から佐賀中までの4.5キロメートルを歩ききりました。保護者の方々も参加本当にありがとうございました。



賞歩大会における豚汁づくり



10月24日(日)賞歩大会は、伊与喜小学校までの4.5kmを歩き、午前中を終了しました。そして、昼食は注文したお弁当と、保護者の方々が協力して作っていただいた豚汁をいただきました。少し風が肌寒くなり、暖かい豚汁がとてもおいしく感じました。朝早くから準備していただいて、豚汁を作っていただいた保護者の方々、ありがとうございました。

黒潮町PTA研究大会



小・中学校PTA相互の連携と、保護者・教職員が研修を深めることで、教育の振興を図るために、町P研究大会が10月23日(土)にあかつき館で実施されました。佐賀中学校からは、6名の参加となりました。実践発表では、大方中学校よりPTAの活動報告があり、佐賀中学校のPTA活動の参考となりました。また、講演では磯村さんより「with コロナで問われるゲーム・スマホと子ども」として、家庭・学校でできることを中心に話していただきました。ぜひこの機会にご家庭でスマホやゲームのことを話してみてください。

【磯村さんの写真】

ALT(ダニエラ先生・アレックス先生)

カナダから3年前に高知県にやってきて、高知市で3年間(ALT)働いた後、今年8月から黒潮町へやってきたダニエラ先生。9月から佐賀中学校で月に1回程度勤務してくれています。アウトドア



が大好きなダニエラ先生は陽気ではがらかな性格から、すぐに生徒の人気者になり、英語を教えてくださいました。そして、10月26日(火)からお世話になるのは、アメリカロードアイランド州から高知にやってきた、大学を卒業したばかりのアレックス先生です。ご両親は中国からの移民で、アメリカ生まれだそうです。趣味はガンダムプラモデル(ガンプラ)、遊戯王にナルトと、日本のアニメが大好きだそうです。皆さんの中にもアニメ大好きな生徒がたくさんいると思います。よろしくお祈りします。